

2026年10月29日

各 位

会 社 名 株式会社大日光・エンジニアリング
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 山口 琢也
(コード番号：6635 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画室長 渡辺 武典
電話 (0288) 26-3930

E V（電気自動車）再生バッテリー製品の累計生産・出荷台数 1,000台達成

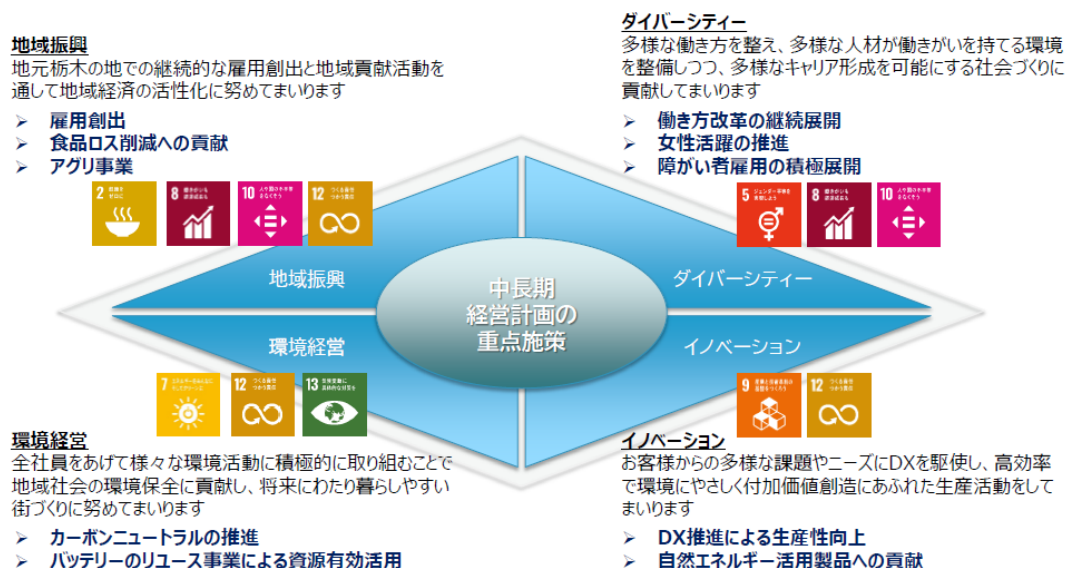
株式会社大日光・エンジニアリング(以下、当社)は、このたびE V再生バッテリー製品の累計生産・出荷台数1,000台達成を記念し、式典を執り行いましたのでお知らせいたします。

式典にはフォーアールエナジー株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：村山正寛以下、4 R エナジー）、株式会社ベイサン（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：矢野智久以下、ベイサン）に出席いただきました。

記

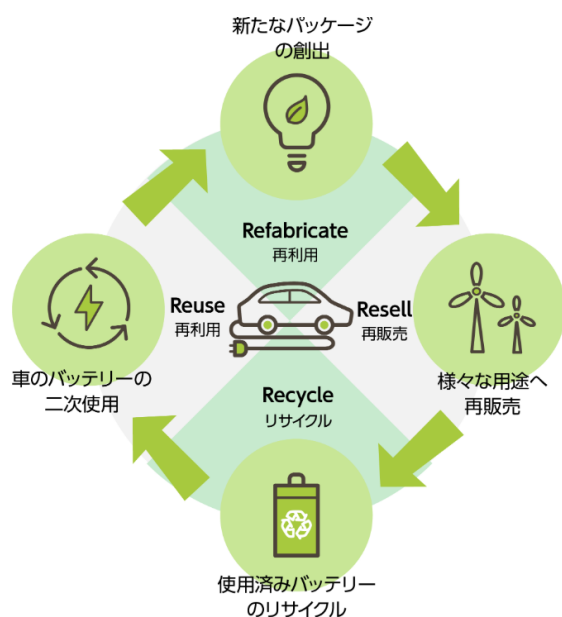
1. 当社の取組みについて

当社は資源循環型社会の形成を目指し、中長期経営計画の重点施策としてESG/SDGsへの取組みを推進してまいりました。環境経営の側面からカーボンニュートラルの推進、バッテリーのリユース事業による資源有効活用を掲げ、2020年より再生バッテリー活用製品の製造を開始しています。E Vバッテリーの再利用を通じ資源循環の推進および環境負荷低減に尽力しており、このたび累計生産・出荷台数1,000台を達成することができました。



2. 製品について

この再生バッテリー活用製品は東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）の踏切保安設備に導入されています。再生バッテリー提供ならびに企画・販売を担当する4 R エナジー、製品開発・設計を担当するベイサン、部品調達・製造を担当する当社の3社バリューチェーンにより創り上げられました。



3. 記念式典の様子



左から ベイサン代表：矢野、4 R エナジー代表：村山、当社代表：山口

4. 今後について

現在は更なる大容量化/軽量化を図った新製品の開発を進め、2027年の量産化を目指しております。また、踏切保安設備だけでなく広く一般産業用設備への製品展開を検討しており、環境に優しい製品の普及による資源循環型社会の実現に向けてより一層の貢献をまいります。

＊「日産リーフ」は日産自動車株式会社が提供する電気自動車です。

本件に関する問い合わせ窓口

部 門： 生産事業本部 営業部

担当者： 金 香花

連絡先： 03-6424-8034

以 上